

い ず み ら い え

IZU-MIRAI-E



第68回大泉町民体育祭 子供カクテルリレーの様子

主な内容

9月定例会…………… P 2
議案賛否一覧表…………… P 3
一般質問…………… P 4～
予算要望…………… P 6

請願…………… P 7
常任委員会決算調査…………… P 8～
議会トピックス／編集後記…………… P 12



二次元バーコード
から議会のホーム
ページがご覧にな
れます



令和6年 第5回（9月）定例会を開催しました！

令和6年第5回定例会を9月3日(火)から19日(木)までの17日間の日程で開催しました。令和5年度大泉町一般会計歳入歳出決算認定についてなど、発議4件、諮問1件、議案19件、請願3件を慎重審議し可決しました。一般質問では2人の議員が登壇し、学校での健康診断について、地域力の向上についてなどを質問しました。

発議第2号 大泉町議会委員会条例及び大泉町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例について

Pick up

オンライン委員会の参加要件拡大！

育児、介護その他のやむを得ない事由により委員会を招集しようとする場所に参集することが困難である場合



9月定例会

議案第35号 財産（土地）の取得について



(仮称) 枕川洪水調整池の建設用地

新産業団地造成に伴い 洪水調整池建設用地取得について契約！

(仮称) 枕川洪水調整池の建設用地の取得（町立北保育園北側）

2億2,821万4,140円

議案第43号 令和6年度大泉町一般会計補正予算（第3号）について

英語検定料半額補助！

英語検定対策事業

52万8,000円

英語検定受検のための支援教室開催並びに

年1回3級以上（高校生世代は準2級以上）の英語検定料の半額を補助
昇級の場合は更に1回補助



令和6年第5回大泉町議会定例会 会議結果及び議案等関係賛否一覧表

		議 席 番 号	1	2	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	採 決 結 果
		議 員 名	川 田 隆 志	黒 澤 佳 代 子	澁 木 茂	佐 藤 久 芳	堀 越 幸 広	塚 田 義 一	都 丸 裕 史	須 田 敏 彦	山 口 将	田 邊 信 雄	宮 永 万 里 子	渡 邊 明	青 木 満	
議 案 等																
発議	第1号	大泉町議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第2号	大泉町議会委員会条例及び大泉町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
諮問	第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
議案	第35号	財産（土地）の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第36号	大泉町老人福祉センターの設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第37号	大泉町町税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第38号	大泉町福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第39号	大泉町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	／	○	多数
	第40号	大泉町風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第41号	大泉町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第42号	大泉町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第43号	令和6年度大泉町一般会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第44号	令和6年度大泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第45号	令和6年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第46号	令和6年度大泉町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第47号	令和6年度大泉町公園墓地事業特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第48号	令和5年度大泉町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第49号	令和5年度大泉町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第50号	令和5年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第51号	令和5年度大泉町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第52号	令和5年度大泉町公園墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
	第53号	令和5年度大泉町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
請願	第4号	不採択 「物価上昇に見合う年金の改善を求める意見書」を国に送付することを求める請願（委員会報告）	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	／	○	多数
	第1号	採 択 地域経済活性化 魅力ある地域づくりに向けた請願（委員会報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
発議	第3号	地域経済活性化 魅力ある地域づくりに向けた意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
請願	第2号	採 択 地方財政の充実・強化に関する請願（委員会報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員
発議	第4号	地方財政の充実・強化に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	全員

※「○」＝賛成（起立）、「●」＝反対、「－」＝欠席または不在

※議長は、採決に加わっていないため「／」で表示

※採決結果の「全員」「多数」は、可決成立（同意）を表す。「少数」は、否決不成立（不同意）を表す。

※請願・陳情については、委員会報告に対する賛否を表す。

令和6年第5回（9月）定例会 一般質問の内容

質問者	件名・要旨
議席7番 ほりこし ゆきひろ 堀越 幸広  動画はこちらから	1. 学校での健康診断について (1) 着衣による健康診断の影響について (2) 着衣健診時の身体的虐待の気づきについて 2. 教員の部活動指導について (1) 部活動地域移行の進捗と課題について (2) 教員の勤務時間外における部活動指導について 3. 学習用アプリケーションの安全性について (1) 学習用アプリケーションの管理状況及び個人情報保護の現状と課題について 4. 職員へのカスタマーハラスメントについて (1) カスタマーハラスメントの状況について (2) カスタマーハラスメント対策について
議席6番 さとう ひさよし 佐藤 久芳  動画はこちらから	1. 地域力の向上について (1) 出産祝金制度創設の進捗について (2) 地域力向上に向けた今後の取組について 2. 口の健康管理について (1) 妊婦の口腔ケアについて 3. 未来への投資について (1) 教育予算と学力の相関関係について (2) 英語教育の拡充について

※議会広報への一般質問の掲載は1人1件までとしています。
 その他の質問内容については、ヴィアックス大泉町図書館に
 ある会議録、または議会のホームページをご覧ください。



二次元バーコードから
 議会のホームページが
 ご覧になれます

町政を問う！



堀 越 幸 広 議員

現代社会では幅広く価値観が多様化する中、個人の物事に対する見方や感じ方は従来にも増して複雑化してきており、何がきっかけとなって争いごとに発展するかわかりません。

行政の役割として住民からの相談や苦情に対しては適切に対処することが大切ですが、その一方で来庁者による不当な要求に対しては、公平性の観点から躊躇することなく毅然と対応すべきと考えます。

現時点でどのような取組をされているのかお聞きします。

A 安心して働ける就業環境作りに努めます

Q 職員へのカスタマーハラスメント対策は

総務部長

この件に対しては組織で対応することが重要です。

町としても名札の表記の見直しと併せ「大泉町職員ハラスメント防止指針」の改訂をしカスタマーハラスメント対策について規定して対応しており、具体的内容としては職員の就業環境が害されないよう、組織として取組を行い対策を実施していることを職場に明示し、カスタマーハラスメントが発生した際には「大泉町不当要求行為等対策要綱」に基づき、警察の協力も得て対応を行っています。



本町に居住する人の国籍は55力国にまで増加し、様々な言語を必要としています。しかし、あまりにも言語が多すぎることが情報の伝達やコミュニケーションにおいて課題の一つになっており、英語を一つのコミュニケーション言語にしていきたい考えがあると思います。

しかし、英語に触れる機会を増やしていますが、現状では、英語に触れる時間や学習の時間が足りないと思います。

したがって、未来への投資として、まずは、就学前から小学校3年生までの英



佐 藤 久 芳 議員

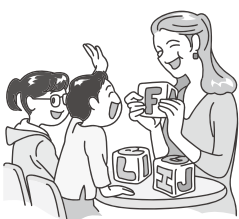
A 今後も英語教育に力を入れていきます

Q 英語教育の更なる拡充を

町 長

語に触れる時間や学習の時間を重点的に拡充するべきだと思いますが見解をお聞きます。

今後も英語教育に関しては力を入れていきたいと思っています。学習することも大切ですが、遊びながら学ぶ英語というのが重要で、遊びの中の会話で子どもたちが楽しみ、もっと話したいという意欲を促すために、ALTやJTE、ボランティアの方々を多く募集しながら、英語教育をさらに高めていきたいと思っています。



令和7年度の予算編成にあたり要望書を提出しました！

総務文教常任委員会で9分野42項目、民生産業常任委員会で10分野37項目の要望をまとめて、町執行部に対し令和7年度予算要望書を提出しました。

これからも町民の皆様の声を聴きながら、町の発展と町民福祉の向上に努めてまいります。



令和6年10月22日 村山俊明町長に提出

総務文教常任委員会

9分野 42項目を要望

- 1 安全・安心なまちづくりを推進すること
- 2 職員の人材育成を推進すること
- 3 多文化共生と協働のまちづくりの充実を図ること
- 4 行政サービスの充実に努めること
- 5 行財政の改革を積極的に推進するとともに、収納率向上と財政の健全化に努めること
- 6 学校教育及び教育環境の充実を図ること
- 7 子育て支援及び少子化対策の推進・充実を図ること
- 8 地域の教育力充実と地域文化・スポーツの振興に努めること
- 9 議会の円滑かつ効率的な運営環境の実現を図ること



総務文教常任委員会



民生産業常任委員会

10分野 37項目を要望

- 1 障がい者自立支援対策を含めた福祉の推進・充実を図ること
- 2 高齢者支援対策の推進・充実を図ること
- 3 健康づくりの推進と医療体制の充実を図ること
- 4 住民窓口業務のサービス改善向上を図ること
- 5 産業振興と観光振興に向け目標を立て積極的な取り組みを図ること
- 6 環境保全と環境衛生の整備を図ること
- 7 生活圏道路の整備及び側溝の新設改修を図ること
- 8 住環境の整備を強力に推進すること
- 9 都市計画事業の促進及び公園施設をはじめとした都市整備の充実、管理運営の徹底を図ること
- 10 公共下水道の整備を積極的に推進すること



民生産業常任委員会

みなさんからの 請願・陳情 はこうなりました

請願第4号について、付託を受けた民生産業常任委員会で審査を行いました

《請願第4号》

「物価上昇に見合う年金の改善を求める意見書」を国に送付することを求める請願

《請願者》

全日本年金者組合館林邑楽支部

支部長 山中 一夫

《紹介議員》

堀越 幸広

審査結果..

不採択

(理由) 物価高騰対策は別途実施されている。また、若者の安心のためには持続可能な年金制度が維持される必要があり、制度を支える現役世代の過度な負担とならないようにしなければならないことを勘案し、不採択とする。

請願第1号について、付託を受けた総務文教常任委員会で審査を行いました

《請願第1号》

地域経済活性化 魅力ある地域づくりに向けた請願

《請願者》

全日本自動車産業労働組合総連合会

群馬地方協議会

議長 深沢 正人

《紹介議員》

都丸 裕史

審査結果..

採 択

(理由) 要望内容妥当と認める。



請願第2号について、付託を受けた総務文教常任委員会で審査を行いました

《請願第2号》

地方財政の充実・強化に関する請願

《請願者》

日本労働組合総連合会

群馬県連合会館林地域協議会

議長 斉藤 満

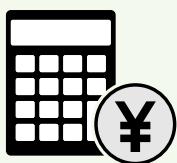
《紹介議員》

都丸 裕史
佐藤 久芳

審査結果..

採 択

(理由) 要望内容妥当と認める。



決算調査！

決算状況をチェック！



総務文教常任委員会の様子

総務文教常任委員会

Q 選挙啓発事業ではポスターコンクールへの応募が増えました。高校生の作品の応募があったことは大きな変化だと思いますが、どのように捉えているのかお聞きします。

A 応募した高校生の中には、県知事選挙時、期日前投票事務への従事や町内スパーでのうちわ配布など、選挙啓発事業に参加した生徒もあり、高校生の選挙に対する意識向上も図られ選挙啓発の効果があつたものと考えます。

Q 消防ポンプ自動車と広報車を購入しましたが、どのような仕様でどこの消防署に配備したのかお聞きします。

A 消防ポンプ自動車は、搬送用担架やエンジンカッターなどの最新救助資機材を搭載しており、広報車は車内で災害活動装備を着用できるハイルーフ型、両方とも大泉消防署

に配備しました。



新消防ポンプ自動車

Q 地方創生推進事業のPR動画作成について、作成経過とその効果をお聞きします。

A 庁内若手ワーキングチームと企画戦略課で撮影箇所の選定と台本を作成し、メイン動画とショート動画の撮影・編集後、令和6年1月に配信を開始しました。移住相談会などでの活用や町公式チャンネルへの動画掲載で本町を知ってもらえるきっかけの一つとなりました。

Q 公式マスコットキャラクター作製の効果

と着ぐるみ作製の検討はしたのかをお聞きします。

A 町のブランド力と認知度向上に繋がりを町に愛着を持つきっかけとなったと考えます。また、着ぐるみは検討していませんが、公開しているデザインを活用をさらに広げ、令和6年度にはキーホルダーやLINEスタンプの作製を進めます。



「イズミオ〜」キーホルダー

Q 地域情報システム推進事業のSNS連携サービスについて詳細をお聞きします。

A 一例ですが、検診予約や住民票などの証明書交付申請等の手続きが可能となり、効果として来庁しなくても行政手続きが出来る、利便性の向上に繋がりました。

Q 多文化共生については、行政とのパイプ役となるキーパーソンを発掘し連携を図っていますが、令和5年度末の人数と国籍、また、登録制度についてお聞きします。

A 令和5年度末の人数は73名で登録制度はありませんが、ブラジル、ペルー、ネパール、ベトナムなど10か国の方々に様々な機会で連携をしていただいています。

Q 大泉町ふるさと納税返礼品開発等支援補助金1件は、どのような業種・商品開発への補助かお聞きします。

A 町内の飲食店が自家焙煎したブラジルのコーヒー豆などを、町の返礼品として新たに登録するにあたり、パッケージ費用や備品購入費等を補助したものです。



令和5年度

総務文教常任委員会にて129件の質疑が出され

Q 不登校やいじめ問題
など、喫緊の教育課



LGBTQ理解促進啓発グッズ

A 直接アンケートは取っていませんが、生徒や先生からはデザインが良かったなどの声がありました。配布を若い世代にターゲットを絞り、また生徒以外には民生児童委員や講座、セミナーの参加者などに配布したことで効果的な啓発ができました。

Q 人権施策事業でLGBTQへの理解促進の啓発をするため、県立西邑楽高等学校と協力してバッグ・バッジを作成し、町内中学校及び町内県立高等学校に通う生徒に配布後、生徒の反応はどうだったのか、また、生徒以外への配布は検討したのかお聞きします。

A 不登校やいじめ対応では、毎月行っている児童生徒のアンケート調査結果への着実な対応やスクールカウンセラーを活用した相談など、多面的な取組を行っています。

Q デジタル教科書使用料は令和5年度大幅増額となっていますが、理由と学力向上効果についてお聞きします。

A デジタル教科書の利用促進として複数の学年、教科で購入したため、大幅増額となっています。また、効果としてはテストなどの認知能力だけではなく、学習意欲や主体性といった非認知能力の向上にも繋がると考えます。

Q 大泉町ファミリーサポート・センターの助成件数は1763件となっていますが、事業

の効果についてお聞きします。

A 利用時間1時間あたり300円の補助を実施し、令和4年度に比べ活動回数も400回以上増えているので、子育て世帯への負担軽減に繋がったと考えます。

Q 英語教育推進事業で多くの回数を児童館・保育園などで行なっていますが、事業の効果についてお聞きします。

A 令和5年10月から開始しています。リピーターも多く好評で、令和6年度も継続希望との声を聞いており、英語に慣れ親しめる環境整備に寄与したと考えています。



楽しく学ぶ子どもたち

Q 伝統芸能事業における無形文化財や民俗芸能などの保護・啓発の取組について「仙石ささら舞」「吉田西里神楽」など、現状の対応等をお聞きします。

A 「仙石ささら舞い」は活動を継続しておりますが「吉田西里神楽」は担い手の不足により停止、休止している状況にあります。ホームページに掲載しているほか、若者が集う祝う会等で披露する場を設けるなど保護・啓発に繋がっていきます。



仙石ささら舞い

決算調査！

決算状況をチェック！



民生産業常任委員会の様子

民生産業常任委員会

Q 子ども食堂事業での課題と対策についてお聞きします。

A 課題としては、物価高騰により食材の値段が上がり、提供する品数に影響が出る可能性があったことです。対策としては「フードバンクお問い合わせみちよだ」などから食材の提供を受け「子ども食堂ネットワークぐんま」の加盟団体同士で必要な食材を都合しい対応しました。



Q 福祉ショップの開催について、様々な人が利用できる曜日や時間帯を検討したのかお聞きします。

A 定例の第4火曜日の開催のほかに、休日

や日曜日には町内のイベントに参加しました。また、普段利用していない方や利用が難しい方に対し、町内の企業と連携し、協力をいただきながら、福祉ショップを出店しました。



福祉ショップの
のぼり旗

Q eスポーツ出張体験会の事業効果についてお聞きします。

A 出張体験会を実施した地域は2箇所です。参加者は31人でした。内容は、太鼓をたたいてリズムをとるゲームを体験してもらいました。効果としては、参加者の感想やその後の地域における活動の様子から「社会的交流の促進」や「運動不足の解消、認知症の予防

などの健康促進」などの向上に繋げることができたと考えています。

Q 高齢者の熱中症対策についてどのような取り組み組んでいるのかお聞きします。

A 現在、高齢者世帯冷房器具購入費補助事業や熱中症計貸与事業を実施しているとともに「熱中症注意」のチラシを老人クラブや地区社協などの関係機関を通じて高齢者に配布しています。また、高齢介護課や地域包括支援センター職員が高齢者宅を訪問した際にも熱中症予防方法の啓発に取り組んでいます。



貸与している熱中症計

Q 緊急通報装置の利用状況についてお聞きします。

A 令和5年度末現在で191人が利用しています。そのうち11人が携帯型を利用しています。



携帯型緊急通報装置

Q 中学生を対象とした保健福祉体験学習である「チャイルドケア・サマーセミナー」の事業効果と、参加者を増やす検討はしたのかお聞きします。

A 自己肯定感が高まった中学生が増えたことや、自分の子どもだけでなく、地域の子どもに関心を持つ母親が増えたことが効果と考えています。また、学校ごとに実施していた日程を集約し、乳幼児健康診断に合わせ実施することにより、

令和5年度

民生産業常任委員会にて67件の質疑が出され

効率よく最大限に参加者を増やせるよう取り組みました。



体験学習で使用した新生児人形

Q 戸籍の広域交付申請をはじめ、キャッシュレス決済による各種証明書の交付手数料の支払いやインターネット申請による各種証明書等の交付について、住民への周知はどのようにしたのかお聞きします。

A 令和6年3月から開始した戸籍の広域交付については、ポスターを町内企業や町の公共施設へ掲示依頼し、キャッシュレス決済による交付手数料の支払いなどは、広報紙やホームページへの掲

載を行ったほか、役場庁舎内にポスターやリーフレットなどを置き、周知を行いました。

Q 太田市・熊谷市と合同で開催した、刀水橋花火大会の課題と改善点についてお聞きます。

A 会場から花火が見づらいため、会場の混雑、路上駐車違反などがありました。今後、打ち上げ場所の変更や来場者の安全確保等により、良い花火大会となるよう、関係機関と連携し、取り組んでいきます。

Q 広域公共バス「あおぞら」の利用者が増加していますが、どのような理由によるものと考えているのかお聞きます。

A 広報活動につきましては、高齢者教室における利用案内や、町内の中学3年生に向けた高校通学時の利用案内のほか、環境フェアにてチラシ配布などを実施しました。

Q 町営住宅の運営の低コスト化や有期契約など、管理のあり方を含めどのような検討をしたのかお聞きます。

A 耐震性の未確保住宅を廃止し、団地の集約に向けた意向調査を実施しました。また、先進自治体の契約手法などを調査検討しました。

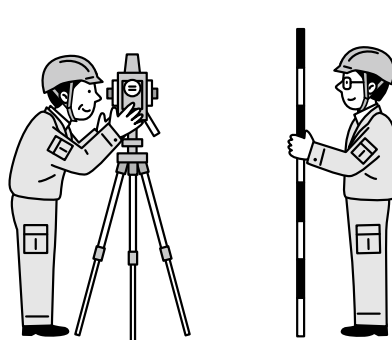


吉田北町営住宅団地

Q 地籍調査の測量結果で課題と効果についてお聞きます。

A 課題は、公図と測量結果に差異があったことです。測量技術の違

いなどによるものですが、地権者の方のご協力で、事業を進めることができました。また、地籍調査の効果は、災害復旧の迅速化や土地取引、公共工事の効率化が図られることです。



Q 生ごみ減量化モニター事業の参加者数と、どのような効果があったのかお聞きます。

A 38世帯の方にご協力いただきました。生ごみを堆肥化して家庭菜園で活用していただいたほか、町へご提供いただいた乾燥生ごみなどは「よりきどコミュニティ農園」で活用しました。

議会トピックス

＝ 各委員会の研修視察報告 ＝

総務文教常任委員会

茨城県 牛久市 10月8日(火)
東海村 10月9日(水)



東海村研修視察の様子

◎調査事項

- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動（カップパ塾）について（牛久市）
- ・とうかい“まるごと”デジタル化構想について（東海村）

議会運営委員会

新潟県 胎内市 10月15日(火)
見附市 10月16日(水)



胎内市研修視察の様子

◎調査事項

- ・議会モニター制度について（胎内市）
- ・タブレット端末の導入について（見附市）

お知らせ

大泉町議会報告会

10/23



県立大泉高等学校で意見交換会を実施しました

次回の定例会は12月10日(火)

午前10時～ 予定しています

議会インターネット中継をご覧ください

議会傍聴もできます

- ・役場4階議会傍聴受付にお越しください
- ・受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただくと傍聴できます
- ・各種感染症の感染防止対策にご協力ください

お問い合わせ ☎63-3111 内線451

●編集後記●

利根大堰では1983年以来サケの遡上数を調査しています。

魚道を改修し遡上数は増加をはじめ13年には最多の1万8696匹を数えました。しかし、それ以降、減少が続きました。昨年「8匹」しか遡上していません。

サケは回遊魚のため生態が明確になっていませんが海の変化が関係しているのではないかとされています。

群馬県は、海のない県のため海の変化に関係ないように思いますが多くのゴミが利根川を流れて海に出ています。

特に問題視されているのは『マイクロプラスチック』で、この有害物質は、私たちに、そのまま戻ってきてしまいます。

改善には、一人ひとりが小さな変化を起こしトータル的に大きな変化にしなければなりません。

佐藤 久芳



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。全ての方に配慮した読みやすい文字、UD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。